

保健体育教育関係分野 Health & Physical Education

① ストレスって何？—「こころの健康」を考える—

講師	大平 雅子 (おおひら まさこ)	講座等	保健体育講座 (衛生学/健康科学)
対象	児童・生徒 (幼・小・中・高・特) 教員 (幼・小・中・高・特) 市民一般		
誰もが聞いたことがあるストレスという言葉。その言葉の本来の意味を解説しながら、「こころの健康」について様々な視点から考えていきます。			

② できる・わかる・かかわり合う体育授業の理論と方法

講師	加登本 仁 (かどもと ひとし)	講座等	保健体育講座 (体育科教育)
対象	教員 (小・中・高)		
子どもたちが学び合い育ち合う体育授業はどのように実現できるのか。いま教師に求められる考え方や指導性はどのようなものか、協同的な学びをどのようにデザインし、評価していけばよいのか等、学習集団づくりの理論と方法について考えていきましょう。			

③ 体育授業における指導と評価の一体化

講師	辻 延浩 (つじ のぶひろ)	講座等	保健体育講座 (保健体育科教育)
対象	教員 (小・中)		
近年、児童生徒の心とからだをめぐっては、体力・運動能力の低下や生活習慣病の低年齢化、人のかかわりの希薄さなど、多くの問題が投げかけられています。この問題解決に向けて、体育科 (保健体育科) の授業の果たす役割はきわめて重要です。児童生徒にとって楽しく、力のつく体育授業を展開するためにはどうすればよいのでしょうか。指導と評価のあり方について考えていきます。			

④ スポーツと国際交流・異文化理解

講師	平井 肇 (ひらい はじめ)	講座等	保健体育講座 (体育学/スポーツ社会学)
対象	児童・生徒 (幼・小・中・高・特) 教員 (幼・小・中・高・特) 保護者		
・スポーツの果たす社会的、文化的役割について、各国のスポーツ事情を通して紹介します。 ・スポーツを通じた国際交流や異文化理解の意義と実際について紹介します。			

㊦ 生理学の基礎に基づいた効果的な運動・トレーニング

講師	松田 繁樹 (まつだ しげき)	講座等	保健体育講座 (体力科学/生理学)
対象	生徒 (中・高) 教員 (中・高) 市民一般		
運動・トレーニングを行う際には、ヒトの生理的特徴や科学的知見に基づいた合理的なトレーニングをするべきです。本講義では、運動生理学の基礎を踏まえたうえで、効果的な運動・トレーニングについて考えていきます。			

㊧ 学校体育における武道に期待するもの

講師	村山 勤治 (むらやま きんじ)	講座等	保健体育講座 (運動学/武道・剣道)
対象	生徒 (中・高) 教員 (中・高) 保護者 市民一般		
現代の学校体育における武道の位置づけは、技能の習熟のみではなく人間形成、精神修養などに関連させて考えられています。この武道の特性を紹介しながら、現代の教育に欠けている様々な優れた要素について触れていきます。			